



前期終了！後期も子どもたちの笑顔のために！

まもなく前期が終了します。先生方におかれましては成績処理や通知票の作成等、大変お疲れ様でした。子どもたちにとってはドキドキの通知票が渡されます。三連休が明けると後期のスタートです。この節目に、子どもたちが学習や生活の様子を振り返り、自分の成長に目を向けて、新たな目標を設定できますよう御指導ください。10月も多くの学校行事や授業研究会等が予定されています。さまざまな活動を通して、子どもたちのたくさんの笑顔が見られることを期待します。また健康管理に気を配り、手洗い・うがいの励行と徹底をお願いします。

【10月の予定】

市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他
※時間のみ記載の場所は下野市役所です。

日	月	火	水	木	金	土
1	2 下中教研A部会	3 下地区初任者研修会③ 社会科副読本活用研究会③ 15:00～ 栄養教諭・学校栄養職員研修会 9:00～(給食センター)	4 S&U(南河中)	5 S&U(石中) 就学時健康診断 (緑小・石北小・国東小) 下地区特別支援振興大会 13:00～(小山市)	6 前期終業式 下地区学体連研修会 下地区教育相談連絡会 研修会②14:30～ (グリムの館)	7 英語検定
8 市民体育祭 	9 体育の日 	10 後期始業式 児童表彰(緑小)	11 就学時健康診断 (細谷小) S&U(国東小) 幼小連携協議会 授業研究会 13:40～ (石小)	12 就学時健康診断 (国小・国西小) 児童表彰(石小)	13 県中学校新人大会 就学時健康診断 (薬小)	14 県中学校新人大会
15 	16 下地区英語スピーチ コンテスト 就学時健康診断 (吉西小) 要請訪問(祇園小) S&U(緑小) 児童表彰(石北小・細谷小)	17 理科教育研修(小)9:00～ (中)13:30～ 児童表彰(吉東小・薬小) 英語教育推進プロジェクト委員会④14:00～	18 S&U(薬小) 就学時健康診断 (石小)	19 下小教研A部会 定例教育委員会 	20 要請訪問(吉西小) 給食主任研修会 9:00～ (総教センター) 情報モラル授業研究会 13:55～(吉田東小)	21 市内学校文化祭 (国中) 市理科展 市芸術文化祭
22 市理科展 市民芸術文化祭	23 下地区教頭会研究発表会(JAニューアプロ二一) 県学校音楽祭中央祭(合唱)	24 下地区小中義校長研修会(南河内公民館) 県学校音楽祭中央祭(合奏) 学校生活適応支援員連絡会議 13:30～(総教センター) ゆうがおCAFE17:30～	25 S&U(石小) 就学時健康診断 (吉東小)	26 市小中校長定例会 9:00～ 第2回就学支援委員会 14:00～	27 市内学校文化祭 (南河二中) 市特別支援教育推進研究会 15:00～	28 市内学校文化祭 (南河二中・南河小・石中・国西小)
29	30 就学時健康診断 (古山小)	31 県西部地区ふれあいキャンプ (太平少年自然の家)～11/2 				

長期欠席傾向児童生徒調査及びいじめ調査について

下野市では、6月・9月・12月・3月に長期欠席傾向児童生徒調査を、6月・3月にいじめ調査を実施しています。現在は、児童生徒指導担当の先生方に9月末日での調査を行っていただいているところです。

長期欠席傾向児童生徒の出現率は、過去5年間を比較してみると、小学校で増減を繰り返しています。中学校では残念ながら増加傾向にあります。「同一学年を経年変化」で見ると、中学2年生で急増する傾向があります。また夏休み以降の増加傾向も見られます。「休み始めた理由」を見ると、小中ともに「不安などの情緒的混乱」が多くなっています。小学校では親子関係など「家庭の問題」が、中学校では「無気力」「学力不振」などの理由が多くなっています。

いじめ調査では、「認知件数」が小学校では低学年と高学年で多くありました。中学校では1年生に多く、学年が進むにつれ少なくなっていく傾向にあります。「いじめの発見のきっかけ」は小中ともに「アンケート調査等」が多く、「いじめの態様」については、小中ともに「冷やかしのからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」がほぼ半数を占めていました。中学生になると「パソコンや携帯電話等による誹謗中傷」の数値が増加します。

いずれの場合においても、『早期に、丁寧に、組織的に』対応することが必要です。児童生徒としっかり向き合い、どのような援助を必要としているのか、その都度、情報や課題を把握した上で、適切な働きかけやかかわりを行っていくことが大切です。

児童生徒に対する指導支援の他にも、保護者・家庭の教育力の支援や、専門機関との連携等、学校で関わっていただくことは多岐にわたりますが、すべての児童生徒にとって「居場所となる学校」を目指して、今後とも御指導をよろしく願います。

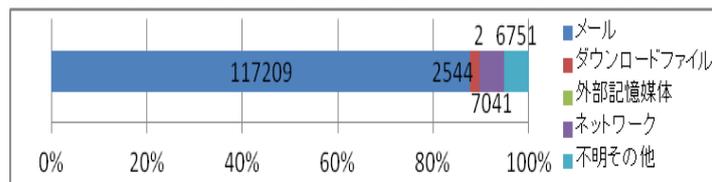
スキルアップ：ワンポイント講座

～ 情報セキュリティ ～

世界的にメールの添付ファイルを感染経路としたウイルス感染の報告が多くあります。そこで今回は、最近のウイルスや不正アクセスの状況についてお伝えしたいと思います。統計は2017年の第一四半期(1月～3月)についてのものです。

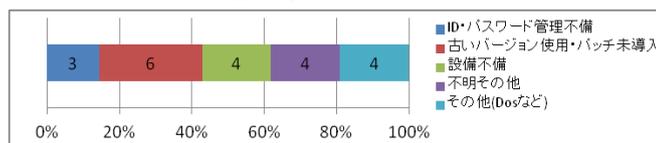
(1) 感染経路

1年前の感染経路はダウンロードファイルが9割ほどでしたが、最近ではメールから感染するのがほとんどです。送信元が心当たりのないメールは開かないようにすることが重要です。また、信頼性の低いサイトからのダウンロードは控えるようにし、外部記憶媒体(USBメモリやSDカードなど)からも感染の可能性は0ではないので、校外で使用した媒体はウイルスチェックを実施することが重要です。ネットワークからの感染もWindowsUpdateは常に実行するようにし、定期的にウイルスチェックをすることにより防御してください。



(2) 不正アクセスの原因

不正アクセスが行われると、情報の漏えいや改ざんの被害にあいます。ID・パスワードはわかりづらいものにし、紙などには書かずに記憶するようにします。WindowsXPやWindowsVistaは使用しないようにし、WindowsUpdateを毎月実施するようにしましょう。



(3) サポート詐欺

インターネットをアクセスしていて「ウイルスに感染しました」とか「セキュリティ警告」などの表示がされた経験はあるでしょうか。(下記トレンドマイクロ資料参照) それはフィッシングの一種「サポート詐欺」です。表記されている電話番号に電話したりリンクをクリックしたりしないようにします。「閉じる」ボタンが利かなくなっている場合が多いのでPCを再起動して「セッションの復元」は実行しないようにします。

参考資料

IPA(情報処理推進機構) コンピュータウイルス・不正アクセスの届出状況および相談状況 [2017年第1四半期 (1月～3月)] <https://www.ipa.go.jp/security/xt/2017/q1/outline.html>

2017年第1四半期セキュリティラウンドアップ | トレンドマイクロ https://www.trendmicro.com/ja_jp/security-intelligence/research-reports/sr-2017q1.html?cm_re=mainbnr-q1sr-2017